

積水化学工業株式会社

https://www.sekisui.co.jp/csr/eco/advance/env_vision/index.html

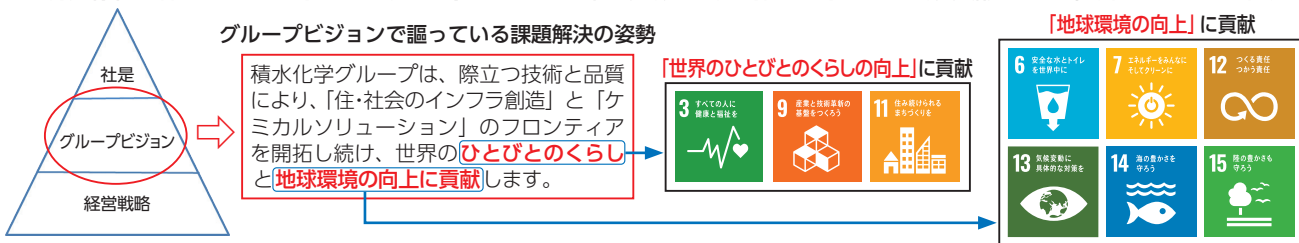


《将来に向けた取組方針》

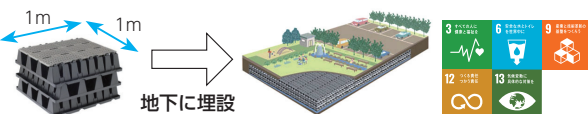
積水化学グループは、企業活動によって、地球・社会のあらゆる課題の解決に寄与することにより、直接的および間接的に生物多様性が保全された地球を実現することを環境長期ビジョン*で宣言し、取り組みを行っている。

※「SEKISUI環境サステナブルビジョン2030」従業員一人ひとりが自然資本を利用して事業活動を行っていることを認識し、2030年には“地球から授かったもの以上に地球に返しに行く”ために、「環境貢献製品の市場拡大と創出」「環境負荷の低減」「自然環境の保全」の3つの活動により「自然資本へのリターンに貢献」していき、“生物多様性が保全された地球”の実現を目指す。

“生物多様性が保全された地球”の実現を目指し、自然・社会環境の課題解決に寄与する環境貢献製品の市場拡大と創出を推進



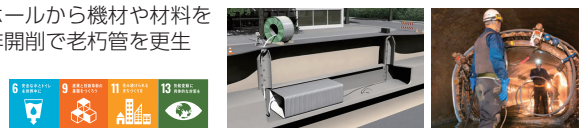
事例1：雨水貯留システム「クロスウェーブ」
公園や駐車場を設置し、地上の有効活用が可能



課 題	解決策
社会：大雨・台風時の洪水	地下に雨水を貯留、下水道や河川に流れ込む雨水の量を調節して雨水の再利用が可能
環境：資源枯渇	原料は再生ポリプロピレン

事例2：管路更生システム「SPR (Sewage Pipe Renewal) 工法」

地上マンホールから機材や材料を搬入し、非開削で老朽管を更生



課 題	解決策
社会：下水を止め、周辺に交通渋滞の懸念	下水を止めず施工可能、また掘り起こさないのので周辺の交通への影響も最小限
環境：下水管の掘り起こしにより廃棄物の発生	古い管を掘り起こさないのので大量の廃棄物が発生しない